

祝福と勝利は反対経路の道

統一教会の治療は蕩滅復帰という原則に従います。神様の創造には人間に対しての責任分担がありますので、墮落して復帰するにおいても人間としてなさなければならぬ責任があるという事です。穴を埋めてこそ復帰になるのです。蕩滅条件がなされれば自動的に復帰するのです。どうしたら条件になるのか、それは反対経路です。相手に対して行った過ちをそのごとく自分が受けてそれが当たり前だと思えない限りは清算出来ないのです。人間が責任分担を全うすることが出来なかったのです、必要な条件を人間自身が立てなければならぬのです。神様が関与することが出来ません。蕩滅条件というのは反対経路です。神様が絶対であれば神様の創造原理も絶対でありますので、人間の責任分担を必ず成さなければならぬのです。

真のお父様は神様の啓示で北朝鮮に向かわれました。スパイ容疑で捕らえられますが何の罪もありません。その日から3か月間監獄で激しい拷問の生活が始まりました。しかし神様に救いを求める祈りはされませんでした。心配しないで下さいと神様を慰める祈りをされました。気が付けば12名の弟子を伝道し、条件をたてた基台の中で韓国動乱によって解放されるのです。監獄に行けと言われる神様よりも行かせねばならない事情を持った神様を先に考えられたのです。そしてどうしたらメシヤを地上に迎えるかという闘いであるということを理解しなければなりません。

お父様の歩んだ道を我々も歩むのです。真の道を進めば神様は我々の味方なのです。何でもできるはずです。真のお父様が歩んだ道を信じて堂々と歩いていきましょう。

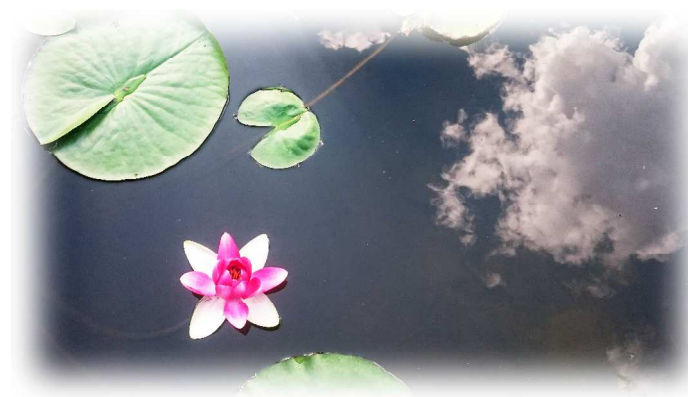
本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- 1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。**
- 2. 真のお父様聖和三周年に向けての150日伝道路程**
来る8月30日は「真のお父様聖和三周年」を迎えます。聖和三周年までの150日期間(2015年4月1日～8月28日)、真の御父母様の生涯路程の勝利を相続し神氏族メシヤとして、全祝福家庭が絶対信仰で真の父母様と一つになり、死生決断、実践躬行で必ず勝利して行きましょう。
目標:1家庭祝福、礼拝参加
期間:第1次 4/1～5/20 第2次 5/21～7/9 第3次 7/10～8/28
- 3. 天宙聖和式3周年までの93日特別精誠**
精誠期間:2015年5月30日～8月30日
精誠内容:
1) 真の父母様と真のご家庭の安寧のために
2) 天の父母様と真の父母様の孝と伝統、真の愛を相続するため
3) ビジョン 2020 の実体天一国創建のため
4) 真のお父様聖和式3周年勝利(記念事業)と新しい出発のため
5) 神氏族メシヤ使命完遂のため
※陽.8月30日まで3人伝道、1家庭祝福(祝福感謝献金献納)
- 4. MERS 関連-清平修練日程に関する緊急公示**
天宙清平修練苑も最悪の状況に対備してMERS 拡散を防止するために政府と歩調を合わせてMERS 拡散が落ち着くまで天宙清平修練苑の全修練会の日程を下記のように一時的に中止といたします。
措置期間:陽暦6月22日～MERS 拡散が終息するときまで
- 5. 第3地区徳野会長集会**
日時:7月16日(木)10:00～
場所:むさしのグランドホテル
- 6. 高麗建郡1300年 講演会**
日時:7月19日(日) 受付14:30 講演会 15:00～
会場:埼玉会館 2Fラウンジ
講演者:高麗文康氏(高麗神社宮司)
参加費:1,000円(高麗神社本殿造営奉賛を含む)



【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 鄭日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774/Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

日曜礼拝式次第



説教者：鄭 日權教区長

司会者：田川 敏

伴奏者：

| | | | |
|----|-----------|--------------------|------|
| 開 | 会 | | 司会者 |
| 黙 | 禱 | | 全 体 |
| ※聖 | 歌 | 聖歌 20番 | 全 体 |
| ※敬 | 拝 | | 全 体 |
| ※家 | 庭 盟 誓 | | 全 体 |
| ※年 | 頭 標 語 | | 全 体 |
| 代 | 表 報 告 祈 禱 | | 塚田絹子 |
| 聖 | 歌 | | 聖歌隊 |
| み | 言 訓 読 | | 全 体 |
| 説 | 教 | カナンに向かって前進しよう | |
| ※聖 | 歌と献金 | 聖歌 27番 | 全 体 |
| ※祝 | 禱 | | 執礼者 |
| ※全 | 体 祈 禱 | | 全 体 |
| お | 知 ら せ | | 司会者 |
| 閉 | 会 | | 司会者 |

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

モーセの変わらない信仰と忠誠とによって、幕屋は、依然としてその「信仰基台」の上に立っていた。イスラエル民族も、既にレピデムで磐石の水を飲んだ基台の上に立っていたので、イスラエル民族が再び、「40日サタン分立基台」を立てて、モーセに従順に屈服したならなば、第三次の「幕屋のための基台」を蕩滅復帰できた。このための条件として下さったのが、「40日の偵察期間」であった。神は民族の各部族から族長一人ずつを集めて、12名をカナンの地に送り、40日間にわたって偵察をさせられた。

しかし、偵察から戻ってきた12名のうち、ヨシユアとカレブとを除いては全部が不信仰な報告をした。この報告を聞いたイスラエル民族は、モーセに向かってつぶやき、泣き叫んだ。ヨシユアとカレブとは、我々には、エホバが保護者としてついておられるのだから、恐れることはなく彼らを攻撃することによって、神に背かないようにしなければならぬと叫んだ。しかし、民はかえって、石を持ってヨシユアとカレブとを打ち殺そうとした。

このときエホバが現れて、この民はいつまでわたしを侮(あなど)るのか、と言われながら、『あなたがたの子供は、わたしが導いて、はいるであろう。彼らはあなたがたが、いやしめた地を知るようになるであろう。しかしあなたがたは死体が荒野に朽ち果てるまで40年のあいだ、荒野で羊飼となり、あなたがたの不信の罪を負うであろう…』と言われた。このように、第三次の「幕屋のための基台」も復帰することができなくなった。

「幕屋のための基台」が、三次にわたってサタンの侵入を受けるようになったので、第二次に立てようとした「実体基台」を造成することができなくなり、第二次民族的カナン復帰路程は、再び失敗に終わってしまった。第二次の21か月の荒野路程は第三次40年荒野路程に延長された。

統一運動

統一教会員の家族を写真で紹介するウェブサイト「幸せ写真館」をオープン

このたび、教会員の家族を写真で紹介するウェブサイト「幸せ写真館 ～統一教会員の家族のかたち～」をオープンしました。

こちらのサイトでは、今後も教会員の家族写真を定期的にご紹介していきますので、撮影・掲載を希望される「祝福家庭」の皆様は、サイトのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

<http://www.uc-happy-family.info/>



HOME PORTFOLIO ABOUT FLOW CONTACT MOVIE LINK



幸せ写真館

セイジ&カオリ家庭

ユウキ&ヒトミ家庭

鈴木家庭

2015年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2015年 活動指針

1. 訓読の伝統確立
2. 青年・学生伝道強化
3. 神氏族メシヤ責任完遂
4. 真の家庭国民運動展開